

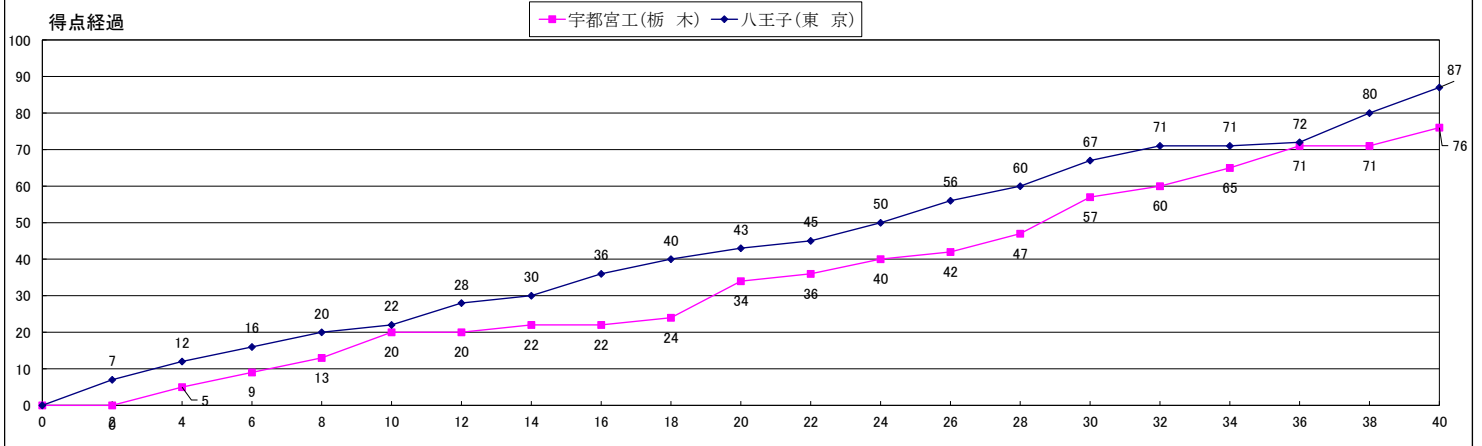
試合No.	D2	大会名	令和4年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会								
		期 日	令和4年6月5日(日)		会 場		小田原アリーナ				
男子2回戦	CC	内野 翔太		U1	安藤 俊明		U2	沖田 裕毅			
		チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計
		八王子(東 京)			22	21	24	20			87
		宇都宮工(栃 木)			20	14	23	19			76

八王子(東 京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
樺澤 朱威	1																	
サニヤン ウセイス	2	10	0	0		4	7	57%	2	2	100%	3	5	0	0	3	1	2
渡辺 翔空	4	5	1	1	100%	1	2	50%	0	0		0	1	0	0	0	0	0
ンジャイ ムハンマドゥ ムスタファ	*5	27	0	0		11	14	79%	5	7	71%	14	9	0	0	2	4	4
管野 希一	6	4	0	1	0%	2	5	40%	0	0		0	0	1	0	0	1	0
平原 侑真	7																	
粟田 光(CAP)	*9	10	0	3	0%	4	11	36%	2	2	100%	0	0	2	0	0	3	3
八重沢 連	10	3	1	2	50%	0	1	0%	0	0		1	4	0	1	0	1	0
北見 凜太郎	*11	15	2	11	18%	4	9	44%	1	2	50%	1	2	2	1	0	2	4
十返 翔里	12																	
吉田 叶貴	*13	6	2	7	29%	0	1	0%	0	0		0	3	0	2	0	0	0
清水 雄太	*15	4	0	0		2	4	50%	0	0		5	5	3	5	0	0	0
並木 棟吾	28																	
天満 康葉	32	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
笠木 憂生	38	3	0	1	0%	1	1	100%	1	4	25%	1	1	0	2	1	0	1
コーチ 石川 淳一																		
合 計		87	6	26	23%	29	55	53%	11	17	65%	25	30	8	11	6	12	14

宇都宮工(栃 木)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
高橋 広樹	4																	
石岡 薫(CAP)	*5	6	0	0		3	4	75%	0	0		1	5	2	1	0	0	3
鈴木 淳平	*6	36	5	16	31%	7	8	88%	7	7	100%	4	4	1	2	0	3	1
新井 建	*7	6	0	0		3	7	43%	0	0		1	1	0	1	1	0	3
大島 拓朗	8																	
金田 貴寛	9																	
石川 晃希	*10	10	0	1	0%	4	16	25%	2	4	50%	3	4	5	3	2	2	5
大谷 鴻太	*11	18	4	9	44%	2	4	50%	2	3	67%	0	1	2	1	0	2	2
佐藤 壮流	12																	
山川 大翔	13																	
齊藤 瑛士	14																	
長 憲吾	15	0	0	1	0%	0	2	0%	0	2	0%	2	1	0	0	0	0	0
大里 知輝	16																	
平田 晃聖	17																	
菊田 竜成	18																	
コーチ 千村 隆																		
合 計		76	9	27	33%	19	41	46%	11	16	69%	11	16	10	8	3	7	14



戦評

1Q 宇都宮工マンツーマン、八王子はゾーンでスタート。八王子は序盤から#5の高さを生かしたインサイドで得点を重ねリードするが、対する宇都宮工も#11の3ptsや速攻で対抗する。中盤、宇都宮工はオールコートゾーンプレスの流れを変えようと試みるが、八王子は冷静にボールを回し、#5を中心に得点していく。宇都宮工は速い展開の中からフローターのショットや3ptsを成功させ食らい付いていく。八王子22-20宇都宮工で終了。

2Q 立ち上がり、八王子は激しいディフェンスからの速攻で点数を重ねることに成功し、リードを広げていく。何とか流れを変えたい宇都宮工は再びゾーンプレスを仕掛けるが、八王子の流れは止まらない。得点が決まらず苦しい宇都宮工だったが、終盤#11#6の連続3pts、速攻で点差を詰め、八王子43-34宇都宮工で終了。

3Q 八王子は前半に続き#5を中心にオフェンスを展開。対する宇都宮工は速い展開に持ち込み、シュートチャンスをうかがう。八王子は#11の3ptsとドライブ、速攻で点差を広げていく。宇都宮工はゾーンディフェンスに変え、粘り強いディフェンスからの速攻、#6の3ptsで引き離されずに付いていく。両者互角の戦いを見せ、八王子67-57宇都宮工で最終Qへ。

4Q 宇都宮工はゾーンディフェンスで八王子の足を止めることに成功すると、#6のバスケットカウント、3ptsで点差を詰め、#11の3ptsが決まり1点差まで追上げる。しかし八王子も強みであるインサイドや速攻で決め返し、再びリードを広げる。八王子が速攻を出せば宇都宮工も3ptsを決め、どちらも譲らない戦いとなるが、最後は落ち着いてボールをコントロールした八王子が87-76で勝利した。